

## 技術提案書課題説明書

以下に掲げる課題について、実施方針、基本的な考え方等を提案してください。

なお、課題ごとの【内容】は、提案に求める視点を示したものであり、これ以外の視点による提案を妨げるものではありません。

### 1 基本計画策定支援

#### 課題1-1「基本計画策定支援の実施について」

【内容】

- ・仕様書（案）4（1）に定める業務（エを除く。）の実施手順、方法、留意点その他検討すべき事項

#### 課題1-2「意向調査及び合意形成支援の実施について」

【内容】

- ・仕様書（案）4（1）エに定める業務（両市立病院職員の意向調査の実施及び基本計画及び基本設計に当たっての合意形成支援）の実施手順、方法、留意点その他実施すべき事項

### 2 基本設計

#### 課題2-1「誰もが快適で、職員にとっても働きやすい病院」

【内容】

- ・医療安全や感染管理の充実、プライバシーの保護に配慮した安心・安全な医療環境の整備。
- ・ユニバーサルデザインの採用や、コンビニエンスストアなど利便施設の設置等による誰もが使いやすい施設の整備。
- ・機能的な施設配置と効率的な業務動線の確保。
- ・安全で質の高い医療を提供できるよう休憩室などの労務環境を整備。
- ・職員のスキル向上のための教育訓練や多職種の職員がコミュニケーションを図れるような施設環境の確保。

以下の※は、課題2-1～課題2-3を総合的に踏まえて提案すること。

※敷地利用の考え方（必要敷地面積など）

※施設配置の考え方（外部動線、駐車場、バスロータリー、保育所等附属施設、隣接小学校（予定地）への配慮など）

※平面計画（部門配置、内部動線）・立面計画・断面計画・サイン計画などの考え方

※周辺環境への配慮（周辺住宅・教育施設への配慮、地区計画、景観計画、隣接する景観形成推進地区など）

## 課題 2-2 「災害に強い病院」

### 【内容】

- ・大規模災害時にも病院の機能を維持できるよう、地震に強い構造やヘリポートの整備など災害拠点病院として必要な施設・設備の整備。
- ・災害発生時に備え、ライフラインの途絶時のバックアップ体制の確保、水や医薬品等の備蓄、傷病者の収容スペース等の確保。
- ・新興感染症等の拡大時において、感染患者にも適切に対応できるよう、陰圧設備を備えた病室や、患者動線を区分した施設配置等、必要な施設・設備の整備。

## 課題 2-3 「将来の変化にも対応でき、効率性・経済性の高い病院」

### 【内容】

- ・医療ニーズの変化や医療技術の進歩等に対応できるような施設・設備の整備。
- ・将来の大規模改修時等に、診療機能への影響を抑えられる施設の整備。
- ・施設・設備のメンテナンスやライフサイクルコスト等を考慮した効率性・経済性の高い施設の整備。
- ・省エネルギー対策や利用可能な再生可能エネルギーの検討を行い地球環境に配慮するとともに、エネルギーコストの適正化（エネルギーサービスの導入検討等）を実現する施設・設備の整備。
- ・早期に新病院を整備するための最大限の期間短縮及びイニシャルコストの低減。

### ■技術提案書作成上の留意点

- ・文章中の文字サイズは 10.5 ポイント以上とする。
- ・提案は文章での表現を原則とし、基本的考え方を簡潔に記述すること。
- ・視覚的表現（イラスト・図・表、写真等）については、文章を補完するために必要な範囲において認める。
- ・提案者を特定できる内容の記述（社名等）を記載しないこととする。